

第8次那須町振興計画を策定しました

町では、今後の10年に向かって歩みだすための、新たなまちの将来ビジョンとなる「第8次那須町振興計画」を策定しました。この計画は、町の最上位計画として、町の将来像の実現のための指針となるものです。

振興計画の構成

振興計画は「基本構想」と「基本計画」で構成しています。

○基本構想

目指すべき町の将来像やその実現を図る基本方針、施策を示す長期ビジョンです。

計画期間は令和8年度から令和17年度までの10年間でです。

○基本計画

基本構想に基づき、今後取り組むべき施策等を行政の各分野にわたり体系的に示す中期ビジョンです。

計画期間は令和8年度から令和12年度までの5年間でです。

町の将来像

本町の強み・弱みを踏まえつつ、行政と町民が一体となってまちづくりに取り組んでいくための目標として、目指すべき将来の姿を次のとおり定めました。

**みどり輝き
活気と笑顔あふれ
ともに未来を創るまち
那須**

将来人口の展望

令和17年度目標人口

2万1千人

本町の人口の推移をみると減少傾向が続き、国勢調査による推計人口は、現在の出生や転入転出などの状況が今後も続くとする、令和17年度には約2万人になると予測されています。しかし、若年層の転出抑制や流入の促進、子育て層を中心とした暮らしやすい環境づくりなどに積極的に取り組むことで、可能な限り人口減少の抑制に努め、目標人口を目指します。

基本目標

町の将来像を実現していくため、6つの基本目標を定めました。

1 自然とともに暮らすまち

自然と共生し、環境負荷を抑えながら持続可能なまちづくりを推進します。美しい自然環境を守りながら、快適な住環境の整備や、移住・定住・二地域居住を促進し、当面続くことが見込まれる人口減少の影響をできる限り抑制します。

若い世代が快適に暮らし続けることのできる環境づくりを進めるため、住空間や商業空間の充実、地域公共交通の確保、道路・公園などの生活基盤の整備を行い、住んでみたい、暮らし続けたいと感じるまちづくりを進めます。

また、町外の方々にも本町がもう一つのふるさととして選ばれるような魅力あふれる地域づくりによって関係人口の創出を

目指します。

〈基本目標の実現に向けた基本施策〉

- 自然環境の保全と適正な利活用
- 良好な生活環境の維持・形成
- 都市基盤の維持・整備
- 秩序ある土地利用の推進
- 全世代の定住化促進



2 子育てと健康・福祉にやさしいまち

次代を担う若者の結婚や出産、子育て、仕事と家庭の両立に関する希望がかなえられるよう、子育て環境の充実を図ります。

子育て支援や福祉サービスを充実させ、全ての世代が安心して暮らせるまちを目指します。行政・地域・家庭が協力し、子どもの成長を支え、高齢者や障がい者が自分らしく暮らせる環境を整えます。